

山岳救助隊 活動状況!

平成 29 年 7 月～12 月
(下半期)



山岳遭難出動

平成 29 年中、埼玉県内では 63 件 70 名の山岳遭難が発生した。特に道迷い遭難は全体の 4 割以上を占めており、年代では 60 代による遭難の発生が顕著であった。



安全登山キャンペーン

上段：8月11日山の日に登山者の利用が多く見込まれる西武鉄道飯能駅、高麗駅、雲取山三峰駐車場、両神山日向大谷登山口、二子山登山口において山岳遭難防止と、登山届の提出を呼び掛ける安全登山キャンペーンを実施

下段：10月28日紅葉期の山岳遭難防止と、防災ヘリによる救助の有料化の周知を図るため、上記5か所に西武鉄道西武秩父駅を加えた6か所で安全登山キャンペーンを実施



三機関合同訓練

9月25日、12月11日埼玉県防災航空隊、秩父消防署、埼玉県警察山岳救助隊の三機関合同で山岳遭難救助訓練を実施
要救助者を、防災ヘリにピックアップするまでの活動を、現場を想定して行った。



安全登山実地講習

8月10日秩父環境管理事務所主催のイベントで、実地講習を実施



三峰登山口～霧藻ヶ峰の間

安全登山講話

9月1日埼玉県山岳連盟主催のトークショーにおいて講話を実施



ウェスタ川越りハーサル館にて

登山道整備

山岳パトロールを通じて、倒木等を除去し、登山道整備を実施

